業界 NEWS 2014年7月

内装材景況天気図 全国主要内装材販売店に聞く 26年度は「横ばい・減少」が大勢

壁紙1000クラス、機能性、タイルカーペットに期待

景況天気図の平成25年度の実績は、「好況・やや良い」が50%を超えている商品種が7個。30%を越えているものを加えると10個となり明るさを取り戻していたことが分かった。昨年寄せられた予測では「好況・やや良い」が5個であり、予測を上回った。26年度の予測は、駆け込み需要の反動と増税を見込んでか、「横ばい・減少」が50%を超えているもの26個、「好況・やや良い」が30%を超えているもの9個、うち、50%を超えているものはわずか1個に過ぎない。このアンケート調査は毎年行なっており、今年も全国主要内装材販売店39社にアンケートした、うち、都内の数社には面接形式で回答を得ている。回答は19社から得て、有効回答率は49%。

回答のまとめは下記の「品種別景況天気図」で見る通りである。なお、昨年までは、回答を集約・単純化して「やや良い」 「横ばい」など一つの図柄にして掲載していたが、実際は、今回表にしたように中身は単一ではない。「横ばい・減少」が 70%近い品種でも、「好況・やや良い」が31%もある品種もある。このような状況を知って頂くのには、見た目は複雑に なるが、それぞれの品種の景況度を百分率の数値で表すのが素直かと考え、そのような表現とした。

品種別概要

襖紙

実績・予測とも高級品、中級品は減少、普及品は「好況・やや良い」が実績31%、予測23%で、やや期待がもてる領域。

壁紙

実轡予測とも、紙、織物は減少。

機能性、1000クラス、量産品は「好況・やや良い」と勢いがあり、タック式も期待がもてる。

窓装飾

スクリーン、ブラインドは「やや良い」があったが、予測は横ばい傾向。

カーペット

高級、中級は横ばい傾向、普及品は若干期待、タイルカーペットは実績・予測とも好調と言える。

床材

シート、タイルとも実績は良く、予測もやや好調が期待されている

販売店では、襖、壁紙ともリフォーム需要の開発次第では量はもとより、高価格品の需要拡大の余地が高いと言い、安全・安心・省エネなど、消費者意識の変化が生じている中で、内装仕上げも新しい需要の時代に入っている。業界も、真剣にこの需要顕在化に努力すべきと語っていた。

業界 NEWS 2014年7月

内装材景況天気図(回答の数字は%)

	景況	2013年度 実績				2014年度 予想			
品種		好況	やや良	横ばい	減少	好況	やや良	横ばい	減少
襖紙	高級品	200	5	16	79	200	5	16	79
	中級品		11	42	47		5	42	53
	普及品	5	26	48	21	6	17	44	33
	紙壁紙			39	61		:	53	47
壁紙	織物壁紙	3		28	72			47	53
	ピニル1000クラス	11	42	37	10	11	28	50	11
	ピニル量産品	5	53	42		6	33	56	5
	機能性壁紙1	5	53	42			44	56	(3)
	機能性壁紙2	11	50	39		6	41	53	0
	プラスチック系壁紙		22	61	17		24	52	24
	無機質壁紙	3	22	61	17		24	58	18
	化粧シート		39	50	11		47	29	24
窓装飾	ドレープカーテン	3	12	59	29		25	50	25
	レースカーテン	3	12	59	29		25	50	25
	機能性カーテン	3	18	70	12		31	56	13
	ローマンシェード		18	53	29		13	69	18
	ロールスクリーン		41	47	12		25	63	12
	プリーツスクリーン		25	56	19	5	12	76	12
	ベネシャンプラインド		17	50	33		12	76	12
	バーチカルブラインド		24	41	35		19	62	19
カーペット	高級品			39	61	-	6	31	63
	中級品			50	50	5	13	50	37
	普及品	3	12	44	44	i i	6	63	31
	タイルカーペット		50	44	6	7	53	40	(9 (9
床材	プラスチック系シート		55	33	12		44	50	6
	プラスチック系タイル	5	55	28	12	-	44	50	6
	木質系		11	67	22		6	81	13

[※]機能性壁紙1は、汚れ防止、表面強化、防カビ、抗菌

壁装新聞(412号)より引用

[※]機能性壁紙2は、消臭、吸放出、通気性、耐水性、吸音性、光触媒等